

令和4年度 第1学年 国語科 年間指導計画・評価計画

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	6	言葉に出会うために ・野原はうたう ・言葉を調べる	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア)		・音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
5	11	学びをひらく ・シンシユン ・情報を的確に聞き取る ・情報整理のレッスン(比較・分類) ・情報を整理して書こう ・わかりやすく説明する ・漢字の組み立てと部首	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)	・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめていく。(A(1)エ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	・場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。 ・進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使おうとしている。 ・集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
6	16	新しい視点で ・ダイコンは大きな根？ ・ちょっと立ち止まって ・思考のレッスン1(意見と根拠)	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	・「読むこと」において、文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、目	・文章の中心的な部分と付加的な部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。 進んで要旨を把握し、学習の見通しを	タブレット端末 デジタル教科書

		<ul style="list-style-type: none"> ・話の構成を工夫しよう (好きなことをスピーチで紹介する) ・言葉のまとまりを考えよう ・情報を集めよう ・情報を読み取ろう ・情報を引用しよう 	<ul style="list-style-type: none"> (2)ア) ・単語の類別について理解している。 (1)エ) 	<p>的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。(A(1)イ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。(C(1)ウ) 	<p>もって考えたことを伝え合おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。 ・話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる言葉の単位について理解しようとしている。 ・引用のしかたや出典の示し方について積極的に理解を深め、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。 	
7	8	<p>言葉に立ち止まる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・詩の世界 ・比喩で広がる言葉の世界 ・指示する語句と接続する語句 ・言葉を集めよう(もっと「伝わる」表現を目ざして) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ) ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。(1) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ) ・「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) ・「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。 ・進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増 	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

			エ)		すとともに、話や文章の中で使おうとしている。	
7	2	読書生活を豊かに ・読書を楽しむ ・本の中の中学生	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ)	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
9	16	心の動き ・大人になれなかった弟たちに…… ・星の花が降るころに ・聞き上手になろう（質問で話を引き出す） ・項目を立てて書こう（案内文を書く） ・[推敲] 読み手の立場に立つ ・方言と共通語 ・漢字の音訓	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。(1)オ) ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。(2)イ) ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) ・共通語と方言の果たす役割につい	・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) ・「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。(C(1)ウ) ・「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめていく。(A(1)エ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「書くこと」において、読み手の立	・登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。 ・進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。 ・進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。 ・集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。 ・粘り強く文章を整え、学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。	タブレット端末 デジタル教科書

		<p>て理解している。(3)ウ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ) 	<p>場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。 学・習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 		
10	17	<p>筋道を立てて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ・思考のレッスン2（原因と結果） ・根拠を示して説明しよう（資料を引用してレポートを書く） ・漢字に親しもう ・[話し合い]話し合いの展開を捉える ・話題や展開を捉えて話し合おう（グループ・ディスカッションをする） ・音読を楽しもう 大阿蘇 	<ul style="list-style-type: none"> ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ) ・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ) ・意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ) ・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(B(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。(A(1)オ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。 ・文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。 ・進んで話題の展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。 ・積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。 ・進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。 	<p>タブレット端末 デジタル教科書</p>

			文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)			
11	7	いにしへの心にふれる ・音読を楽しもう いろは歌 ・蓬萊の玉の枝——「竹取物語」から ・今に生きる言葉[書く]故事成語を使って体験文を書こう	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。(3)ア) ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知っている。(3)イ)	・「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。(C(1)イ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(B(1)イ)	・古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り、今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。 ・進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。 ・積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
12	9	価値を見いだす ・「不便」の価値を見つめ直す ・[書く] 根拠を明確にして、意見をまとめよう ・助言を自分の文章に生かそう ・作品の書評を書く ・言葉の関係を考えよう	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。(2)ア) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) 小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のう	・「読むこと」において、目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。(C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、根拠を明確にしながらか、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ)	・積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめようとしている。 ・読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を進んで見だし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。	

			ち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ) 単語の類別について理解している。(1)エ)			
12	1	読書に親しむ ・君たちはどう生きるか ・たのしい制約 ・読書案内 本の世界を広げよう	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。(3)オ) ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ)	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。 ・伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	タブレット端末 デジタル教科書
1 ～ 3	27	自分を見つめる ・少年の日の思い出 ・単語の性質を見つけよう ・随筆二編 ・構成や描写を工夫して書こう（体験を基に随筆を書く） ・さまざまな表現技法 ・漢字の成り立ち ・漢字に親しもう ・一年間の学びを振り返ろう	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)ウ) 小学校学習指導要領第 2 章第 1 節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 300 字程度から 400 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢	・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。(B(1)イ) 「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を	・文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。 ・進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え	タブレット端末 デジタル教科書

	<ul style="list-style-type: none"> ・要点をフリップにまとめ、発表する ・さくらの はなびら 	<p>字を書き、文や文章の中で使っている。(1)イ)</p> <p>単語の類別について理解している。(1)エ)</p> <p>比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。(1)ア) ・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。(2)イ) 比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。(1)オ) ・共通語と方言の果たす役割について理解している。(3)ウ) 	<p>解釈している。(C(1)ウ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」において、根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) ・「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。(C(1)ア) 	<p>合おうとしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。 ・積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、考えたことを伝え合おうとしている。 ・今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。 	
評価の方法	ワークシート、小テスト、定期考査	ワークシート、定期考査	振り返りシート、ワークシート		